

議会活動の在り方検討特別委員会記録

招集（開催）年月日	令和5年2月28日（火）	
招集（開催）場 所	岩美町役場 全員協議会室	
出席委員	田中克美委員長、宮本純一副委員長、橋本恒委員、升井祐子委員、森田洋子委員、吉田保雄委員、田中伸吾委員、寺垣智章委員、川口耕司委員、柳正敏委員、澤治樹委員（副議長）	
欠 席 委 員	なし	
議 長 の 出 席	あり	
職 務 出 席 者	濱野議会事務局長	
傍 聴 者	なし	
開 会	10時00分	
記 録 者	議会事務局 中原書記	
調 査 事 項	あり	
審 査 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中克美委員長	*起立、礼 議会活動の在り方検討特別委員会を始める。 足立議長、あいさつをお願いする。
あいさつ	足立議長	議会改革のこの場にふさわしいかふさわしくないかは別として、3点ほど今後皆に協議してほしいことを言う。 一つは、議会に配布される執行部の資料の問題だ。皆に配布される資料は各常任委員会の委員長、副委員長の了解のもとに、今後は配らせていただきたい。色々意見はあると思うが、事前の委員長、副委員長の了解のもとに配布させていただくという方向でいきたいので、了解をお願いしたい。 あと協議してほしいことは、この議会活動の在り方検討特別委員会で協議するのか、全員協議会でするのは、今後、皆と協議したいが、「議場に国旗日ノ丸を掲げるかどうか」ということだ。 もうひとつは、同じメンバーになって5年経つ。議員報酬のことについての問題も皆色々な意見はあるかと思うが、できるなら議題にしてほしい。この議会活動の在り方検討特別委員会かどこかで協議してほしい。よろしく願います。
協 議 事 項 (2)	田中克美委員長	それでは協議事項に入るが、その他（2）にと私が思っていたことを今足立議長が言われたので、順番が異なるが、それを先に行う。議長が言われた「国旗日ノ丸の掲揚」のことだが、前回の議会活動の在り方検討特別委員会で、田中伸吾委員から発言があった。私としては、きょう、どういう形でどういう場面で、その問題を議論するかということ、問題提起をしようかと思っていた。今、足立議長から発言があったし、昨日の議会運営委員会の中でも、足立議長から3月議会会期中に何らかの形で議論をする場を持ちたいという発言があった。私としては、足立議長に預けることにしたいと思うが、どうか。

	澤委員（副議長）	預けるっていうのは、協議する場をどこにするかを決めることも預けるということか。
	田中克美委員長	足立議長自ら決めることもあるかもしれないし、他の常任委員長も含めて相談をするかもしれないし。それも議長にお任せするという意味だ。
	足立議長	どこかの場で皆の意見を聞いて、早めに結論を出したい。「掲げる、掲げない」という問題をきちんと早めに結論を出した方がいいと思っているので、そういう機会を早く持ちたいと思う。これがきょうの私の意見だ。
	田中克美委員長	繰り返すが3月議会の会期中に実行したいということだったので、足立議長に預けるということによろしいか。
	皆	はい。
	田中克美委員長	それから議員報酬の問題は先ほど足立議長から発言があった。これはきょうのことにはならないが、どこかの議会活動の在り方検討特別委員会の中で問題提起をしたいと思っている。
協 議 事 項 (1)	田中委員長	(1) タブレット端末導入の検討についてに入る。 タブレットの端末の導入について、業者によるデモンストレーションで使い方、導入効果の説明を受けた。きょうは、話を聞いたり実際に操作したりしてみて、どのような感想を持ったか発言をしていただきたい。それから導入するかしないかも含めて、どのようにこの問題を検討していくかということも協議したい。提案としては、全員ではなくてこの議会活動の在り方検討特別委員会の中に検討する小委員会を設けて、そこで検討をすることとしたい。 ではまず、こうだったらもっと良かったとか率直な感想も含めて発言をしていただきたい。
	足立議長	議長として発言をする。田中克美委員長の考え方に少し相反する部分があると捉えられるかもしれないが、私は、「導入する、しない」とかよりも、もう時代の流れとして、せざるを得ないんじゃないかと思う。私個人としてはどうかと言うと、これに対応できないようであれば、もう議員として考えざるを得ないような時代や時期に来ているのではないかと思う。出来るなら、導入するとかしないとかじゃなくて、どのように進めていくかという段階に入ってほしい。
	田中克美委員長	どんな段取りでいくかということだが、最初に導入を決定してから進めるということもあるだろうし、いくつかの検討を経て導入するかしないかを決めて、その後導入まで検討する事項があれば、小委員会に委ねるとするのが私の提案だ。
	澤委員（副議長）	小委員会でなくても、この議会活動の在り方検討特別委員会の中でできるのではないか。
	田中克美委員長	いや議論しやすいと思うので、小委員会の方が。結局、執行部も含めての議論になると思う。機動性を考えてのことだ。
	澤委員（副議長）	別にこの議会活動の在り方検討特別委員会で皆の意見を聞けば小委員会でなくてもいいのではないか。

	田中克美委員長	「導入する、導入しない」ということを決めるだけでなく、その他に検討することがあるからだ。
	澤委員（副議長）	皆に聞いて議会活動の在り方検討特別委員会の中でいいとなればそれでもよいのでは。
	田中克美委員長	今、求めているのは感想だ。議論が進まない。感想が終わってから、小委員会でするのか、今澤委員が言われたように議会活動の在り方検討特別委員会の全員でやることにするのかということに移りたい。
	澤委員（副議長）	個人的には導入を前提にしてもう一度開いてほしい。
	田中克美委員長	いやそれは二つ目の議論にして。今求めているのは感想だ。
	澤委員（副議長）	導入せざるを得ないから、体験をもう一度してほしいというのが感想だ。
	田中克美委員長	もう一度というのは、この前のような操作の仕方か。分かった。それならいい。
	足立議長	結局導入するのか。
		（いやいやまだ早い。）の声あり
	柳委員	先程からも話が出ているように、これはもう導入せざるを得ない時代だ。これには田中克美委員長も言ったが、執行部と調整しないといけないということで、きょうは、導入を進めるということに皆を確認する段階だと思う。確認しよう。例えば足立議長をはじめ田中克美委員長に、執行部とどういった形で進めていくのかというすり合わせはお任せするということで、その情報をまた新しくこの場で提起してくれれば、議論をした方がよいという意見も出るだろう。足立議長、田中克美委員長、宮本副委員長、濱野議会事務局長も入れて、執行部とのすり合わせを小委員会という名前ではないかもしれないが、執行部との関わりをやっていただくということで、きょうこの場で、前向きにも進めるということを確認しよう。
	川口委員	使い方によっては便利だと思った。個人としては今までどおりがいい。
	寺垣委員	感想は、便利で使いやすいと思った。先日、議会広報の研修で東京に行かせてもらった。大山町の議員がタブレットを持って、写真を撮ったりしていた。こういう使い方もあるなと思った。自分の携帯を使うのもいいが、タブレット端末で大きな写真が撮れたりすると後で見やすいし、いいと思った。それから、タブレット端末を使うのは議員だけじゃないと思うので、執行部との意見の調整やすり合わせというのは、この先大事なんじゃないかなというのが今のところの感想だ。
	田中伸吾委員	導入する方向で考えるべきだと思う。この前の感想は、タブレット端末は議員の間はデータが共有されるのだろうが、その時点で紙ベースでなかった部分について、議員を辞し、改めてそれを見たい時など、後々のことを考えると、どうなのかなと思ったところだ。個人でタブレット端末を持って帰って、資料の検索をした時には、どうしても紙ベースで調べた方が、早い時もあると思

		うので、印刷するという議員の負担が増えるのかなと思う。あと、タブレット端末が個人所有のパソコンとどのように繋げるのか、繋げないのか。個人のパソコンにも繋げるということなら、そのセキュリティはどうなっていくのかと思った。それがまだ議論されるところかなというところだ。
	吉田委員	私は導入すべきだと思う。これからはペーパーレスだ。議会の資料もメールで流しているくらいなので、議員のタブレット端末の中に資料を流せば、議会事務局の負担も減ってくると思う。
	田中克美委員	今の感想は記録している。検討課題がそこから出てくるかもしれないので、感想も願います。
	吉田委員	感想は便利なものだし、私も使っているので、いいと思う。
	森田委員	私は導入すべきだと思うが、実際議場でそれを使うようになったら、色々とトラブルがあったりすると思う。以前北栄町の議員と、個人的に話したとき、早い段階で北栄町は導入するとしていて遅いくらいかなと実感していた。色々な問題点は出てくると思うが、導入して勉強しながら使い慣れていく方向で、進めていくべきじゃないかなと思う。
	升井委員	便利だなと思うのは、過去のデータがさっと出せるのがすごく便利だし、コンパクトでよい。導入すべきだ。
	橋本委員	専用のソフトで導入実績もかなりあるということで、すごく練られたシステムだったと実感している。説明にはなかったが付箋機能がついていて、ペタッと付箋が貼れると思う。ページに付箋一覧が出てきて、説明聞きながらそれをペタペタ貼っていったすぐに戻って見られる加工ができると思う。そのようなものもあって、紙ベースに近い使い勝手がある。手書きで何かメモを入れるときには、少し面倒だと思うが、よく考えられていると思う。導入はすべきだと思っているが、デモンストレーションはiPadでされていたが、やっぱり慣れない方は使いにくいというのもあって、Windows系のタブレットでもできるということがある。セキュリティの関係で、あまりおすすめしないということであったが、ただ、ワード、エクセルのオフィスソフトとの連携を考えたらWindows系も良かったりもするのかなと思う。そういう機種選定というのを詰めて、やっていく必要がまだまだある、業者の提案だけでは駄目なのかなという感想だ。
	宮本副委員長	感想としては今までそのソフトが開発されて色々機能を改善しているという点で使いやすくしてあるということだが、完全ペーパーレスにはならないと思う。それは議場で使っていく中で、紙と最初はその導入されたものを使っていく中で議員が使い慣れていくことが必要だ。メモしたものやもう一度資料が見たいと見返す機能がするするできるかなと思うが、導入して議員自身が慣れていくということで、推進していきたい。
	田中克美委員長	私も使い方を考えるということと、慣れるということがある。いつも使っているものと違うので、思うように指が動かせない。ローマ字入力ができないなどいくつかの問題があると思うが、導

		入して、検討の過程で色々な改善策を出したりして、それに最大限対応できるような形で導入することになると思う。今の皆の発言の中にもあったが、執行部と一緒にあって、導入に向けて克服すべき課題などがあれば、実際に業者とやりとりすることも含めて改善策を図りながら、導入に至るとするために、機動性を考えて、私の提案としては、各常任委員会の委員長、議会活動の在り方検討特別委員会の正副委員長、議長、副議長で機動的に進めていくということで提案したいと思っている。よろしいか。
	皆	はい。
	田中克美委員長	ペーパーレスだけだと色々今問題になっているな。集中力・思考力が落ちることも、タブレット端末は、問題になっている。目が悪くなったとかも前から言われてるが、もうそれ以上に重大なのは、そればかりやっていると集中して考える力、脳の力が落ちると言われている。それが問題だが、利用の仕方だと思う。 そうということで（１）タブレット端末導入の検討については、終了する。
	足立議長	この間デモンストレーションをした業者で決まりというわけではない。今後皆で決めていくことを忘れないように。
その他	田中克美委員長	その他で、濱野議会事務局長。
	濱野議会事務局長	事務連絡も含めて３点ある。最初は、昨日議会運営委員会が開かれたが、１箇所訂正したいことがある。議会運営委員会の委員もいるが、大変申し訳ないが、お願いしたい。 それは、３月議会定例会の一般質問や町長の施政方針の録画放送日だが、１８日（土）、１９日（日）、２０日（月）と提案させていただいて承認を得たが、２０日の本会議の生放送と録画がかち合うことに気がつかなかった。申し訳ない。それで代替案として、１日前倒しをして、１７日（金）、１８日（土）、１９日（日）としたい。大変申し訳ないがこのように変更させていただきたい。
	皆	よろしい。
	濱野議会事務局長	続けて２点目は事務連絡だ。地方議会人の購読について、一括購入をしているが、引き続きお願いをさせていただいてもよいか。
	皆	はい。
	濱野議会事務局長	それぞれで一括購入ということをさせていただいているので、本会議中の３月１０日金曜日までに９,９７２円を集めさせていただきたい。金額はホワイトボードにお知らせをさせていただきたいと考えている。 もう一点だが、議員必携について改選のときにもお知らせしたが、第１２次改訂版が４月半ばに発行される。希望の方は３月９日木曜日までに知らせていただければ注文する。値段は３,６３０円だ。注文したら、４月中旬頃に発行されるので、手続きをさせていただきたいと思う。連絡は以上だ。
	宮本副委員長	この新しい議員必携は図書室に置かれるのか。

	濱野議会事務局長	予定では2冊購入して、図書室と議会事務局に1冊ずつ配置するように考えている。
	足立議長	もうひとつある。トルコ・シリア大地震の募金活動をしている。議会の中でまとめてやるのがいいのか、個々でするのがいいのか。そんなことをしなくていいということなのか、皆で判断してほしい。田中克美委員長、諮っていただきたい。
	田中克美委員長	これまでも、議会としてまとめてしている。そのようにさせてもらってよろしいか。で
	皆	はい。
	田中克美委員長	金額は。
	足立議長	できたら皆同額がいいのではと思うが、意見があればそれはそれで、基本的には同額とさせていただけたらと思うが、どうだ。よろしいか。
	皆	はい。
	足立議長	それで同額ということだが、過去の例は1万円をさせていただいている。だから、過去の例に準じて、それ以下の方がおられても結構なので、基本的には1万円ということでどうだ。
	皆	はい。
	足立議長	それでは3月定例会の初日に集金させていただく。きょうでも集金できる。
閉会	田中克美委員長	それでは、議会活動の在り方検討特別委員会以上で閉じる。 *起立、礼 10時35分閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する。

議会活動の在り方検討特別委員会委員長

田中克美